

平成 20 年 10 月 21 日

各 位

会 社 名 太平化学製品株式会社
 代表者名 代表取締役社長 瀬戸口 照弘
 (コード番号・4223)
 問合せ先 経営管理部長 龍造寺 秀樹
 電 話 048 - 222 - 1122

中間期業績予想(連結及び個別)の修正に関するお知らせ

平成20年8月1日に「平成21年3月期 第1四半期財務・業績の概況」で、公表いたしました平成21年3月期中間期(平成20年4月1日～平成20年9月30日)の業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 平成 21 年 3 月期中間期の連結業績予想の修正(平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

【連結】

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	4,300	130	130	75
今回修正予想 (B)	4,511	183	170	108
増 減 額 (B) - (A)	211	53	40	33
増 減 率 (%)	4.9	40.8	30.8	44.0
(ご参考)前年同期実績 (平成 20 年 3 月期 中間期)	4,158	166	167	89

2. 平成 21 年 3 月期中間期の個別業績予想の修正(平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

【個別】

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回発表予想 (A)	4,280	130	130	75
今回修正予想 (B)	4,497	170	162	103
増 減 額 (B) - (A)	217	40	32	28
増 減 率 (%)	5.1	30.8	24.6	37.3
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期 中間期)	4,131	153	172	96

3. 修正の理由

前回公表時点では、原材料価格の高騰、国内経済の減速等、明らかな景気後退局面を考慮して、今中間期の売上高、利益はともに大幅な減少を予測いたしました。

この中で当社は、売上の落ち込みを少しでもカバーすべく、内外に積極的な拡販活動を展開いたしました。一方、利益につきましても、原材料価格値上げ分の製品価格への転嫁が現在も遅れてはおりますが、徹底したコスト削減に取り組みました結果、各利益とも前回予想を上回りました。なお、個別の各利益につきましても、連結と同様の理由から前回予想を上回っております。

以上